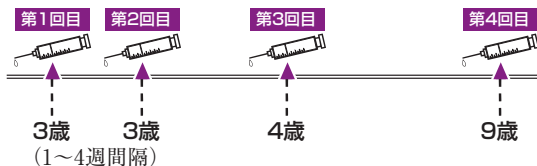


日本脳炎ワクチンを受けた後の 注意について

- ① 今日は過激な運動は避けて、注射部位は清潔にしておいてください。
- ② 今晚入浴しても差し支えありません。
- ③ 注射後に注射部位が赤く腫れたり、痛んだりすることがありますが、通常2～3日で治ります。もし高熱やけいれんなどの異常反応や、体調の変化があれば、すみやかに医師の診察を受けてください。
- ④ まれに30分以内に急な副反応が起こることがありますので様子を観察し、医師とすぐに連絡がとれるようにしておきましょう。
- ⑤ 次回注射するときには、できるだけ前回と反対側の腕に受けることが推奨されています。

- ⑥ このワクチン接種後の副反応としては発熱、注射部位の紅斑や腫脹（腫れ）、発疹などがみられることがあります。また、従来の日本脳炎ワクチンでは、まれにショック、アナフィラキシー、急性散在性脳脊髄炎(ADEM)、脳炎・脳症、けいれん、血小板減少性紫斑病が報告されています。このワクチンでも同様の副反応がまれに起こる可能性がありますので、接種後に異常な反応や体調の変化があった場合は速やかに医師の診察を受けてください。
- ⑦ このワクチンは生後6カ月を過ぎれば接種できますが、標準的な接種年齢は3歳（1～4週間隔で2回）、4歳及び9歳です。次回の接種を忘れずに行ってください。



- ⑧ その他、何かご心配なことがありましたら、当院にご相談ください。

【病医院名】

指導・監修／福岡看護大学 基礎・基礎看護部門 基礎・専門基礎分野 教授／
福岡歯科大学 医科歯科総合病院予防接種センター センター長 岡田賢司 先生

 astellas

 kmb

（18年8月印刷）
VNS22001A02